

ISM 壁紙製品登録準則

平成 18 年 12 月 19 日制定

平成 20 年 12 月 15 日改正

平成 21 年 7 月 22 日改正

平成 22 年 5 月 24 日改正

第 1 章 目的

(目 的)

第 1 条 本規則は、「ISM ラベルの表示許可に関する規則」第 10 条に定める ISM 壁紙商品群登録(以下「商品群登録」という。)、ISM 壁紙製品登録(以下「製品登録」という。)について、必要な事項を定めたものである。

第 2 章 商品群登録

(商品群)

第 2 条 品種、素材構成および製造工程等により ISM 壁紙を分類し、別表のとおり商品群を定める。

(登録申請)

第 3 条 商品群の登録申請は、ISM 表示工場として一般社団法人日本壁装協会(以下「協会」という。)に登録されたものでなければ行うことはできない。

2. 商品群の登録申請は、定められた商品群ごとに行う。

3. 商品群の登録申請は、他に定めのない限り、次の図書によるものとする。

(1) ISM 壁紙商品群登録申請書 (ISM 書式 101 号)

(2) 指定試験機関が発行した試験成績書 (発行後 1 年未満のもの) および当該試験体であることが証明できる商品見本

(3) 壁紙構成断面図および組成

(4) その他 ISM 機構が必要とするもの

(登録審査)

第 4 条 商品群の登録審査は、ISM 機構が行う。

(登録手続き)

第 5 条 協会は、審査の結果、登録が認められた商品群を登録し、登録申請者に登録通知書を発行する。

(有効期間および登録更新)

第 6 条 商品群登録の有効期間は、登録された日から起算して 1 年を経過した日の属する会計年度の末日 (3 月 31 日) までとする。

2. 商品群登録は更新することができる。

3. 登録更新を希望する場合は、会計年度毎に次の図書を提出する。

(1) ISM 壁紙商品群登録更新申請書 (ISM 書式 102 号) および ISM 壁紙商品番号情報登録一覧表

(2) 試験成績書 (発行後 2 年未満のもの)

なお、製品登録のない商品群は、試験成績書を省略することができる。ただし、省略した場合は、当該商品群の製品登録の際に、試験成績書を提出することとする。

(登録内容の追加・変更)

第 7 条 登録申請者は、商品群の登録内容に追加・変更がある場合、速やかに協会に届け出なくてはならない。

2. 届出内容に対する必要書類および処理方法は、ISM 機構が決定する。

3. 商品群の登録内容の追加・変更に伴い、再申請が必要かどうかの判断は、登録申請者による。

(登録の失効)

第 8 条 以下のときは、商品群の登録が失効したものとする。

(1) ISM 表示工場の登録が失効または取り消されたとき。

(2) ISM 表示工場が、商品群の登録更新を行わなかったとき。

(3) (2) によって失効した商品群については、通常の商品群の登録手続きに従って再登録できる。

第 3 章 製品登録

(登録申請)

第 9 条 製品登録申請は、商品群登録が認められた ISM 表示工場でなければ行うことはできない。

2. 製品登録申請ができる壁紙は、登録が認められた商品群の登録範囲に従って製造された製品であること。

3. 製品登録申請は、他に定めのない限り、次の図書によるものとする。

(1) ISM 壁紙製品登録申請書 (ISM 書式 103 号)

(登録手続き)

第 10 条 協会は、申請図書に不備がない場合、製品登録する。

(有効期間および登録更新)

第 11 条 製品登録の有効期間は、登録された日から起算して満 4 年とする。

2. 有効期間を経過した製品の再登録を妨げない。

(登録の失効)

第 12 条 以下のときは、製品登録が失効したものとする。

(1) 商品群登録が失効または取り消されたとき。

(2) 登録された製品の有効期間が経過したとき。

附 則

- 第 1 条 本規則に疑義が生じた場合は、ISM 機構の助言を受け、ISM 壁紙委員会が判断する。
- 第 2 条 本規則の改廃は、ISM 壁紙委員会の提案により、理事会が議決する。
- 第 3 条 本規則は平成 18 年 12 月 19 日より施行する。
- 第 4 条 本規則の改正は平成 22 年 5 月 24 日より施行する。